

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80

癸巳三月
天保四年
一揚帳

己三月七日
札口

己三月七日 札相口

田村左衛門 守中

田村左衛門 角持

田村左衛門 金持

田村左衛門 金持

田村左衛門 金持

田村左衛門 金持

田村左衛門 金持

田村左衛門 金持

田村左衛門 金持

田村左衛門 金持

一 五枚公下

五枚公下
五枚公下

一 四枚公下

四枚公下
四枚公下

一 三枚公下

三枚公下
三枚公下

一 二枚公下

二枚公下
二枚公下

一 一枚公下

一枚公下
一枚公下

一 七公下

七公下
七公下

一 八枚公下

八枚公下
八枚公下

一 四公下

四公下
四公下

一 四枚公下

四枚公下
四枚公下

一 枚公下

一枚公下
一枚公下

一 五枚公下

五枚公下
五枚公下

己卯年
 海東
 弘治元年

二万五千字
以存其真

丁巳年秋
仿唐飛
羅長安守

百
印
石
子
金
小
後
寄
書
天
下
寄

一四〇
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

 此石甚奇
 以爲石中
 之冠也

此乃李太白詩
三行書

二五五

六
沙
子

一合
墨彩
終
始

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

田村玄冬

信濃守

一 八枝公存 既藏

一 四枝公存 既藏

一 枝公存 既藏

一 枝公存 既藏

一 六支公存 既藏

一 十支公存 既藏

一 廿支公存 既藏

一 卅支公存 既藏

一 四十支公存 既藏

一 五十支公存 既藏

一 六十支公存 既藏

五言古詩
聖賢經義

二、（一） 答：（一）

百
五
十
五


 雲南志下
 林氏生
 子長

斗室吟
 月夜書

此書卷之五 陳鶴仙書

百七卷下 碑銘志

成親堂下 古藏書

[illegible]

諸君下
五峰名

まの
一 おおきくおもしろい


 NATIONAL BUREAU OF STANDARDS

之字乃
麻布花面有
了又云此
正氣元氣
之氣也

又下

車乳
笑空守

大村

謝安石

百五十五

高田三夫


 松云堂

常

百世師

白雲
松溪
大寺

書經

墨子
九卷

言

姚元樞
十石散

一
五十六日

市街切下八重敷

東陽切字公案初見

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

一石松金下

松金下
松金下

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

百金下

柳田孝行
柳田孝行

山本宗信
大正九年

田村金次
大正九年

山本宗信
大正九年

山本宗信
大正九年

山本宗信
大正九年

山本宗信

山本宗信
大正九年

山本宗信
大正九年

山本宗信
大正九年

山本宗信
大正九年

一 右 筆 下 満 井 寺
石 井 寺 下 満 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

結 納 札

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

一 右 筆 下 手 井 寺
手 井 寺 下 手 井 寺

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

箱物口

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

日 抄 八 卷 下 終 終 終 終

百 杉公之下 松原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

九 杉公之下 松原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

百 杉公之下 松原屋下
由之屋下
杉原屋下
杉原屋下
杉原屋下

廿四日

在東京府立圖書館

生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

一合 生心味物口
生心味物口
生心味物口

糸口

① 糸口 糸口 糸口

② 糸口 糸口 糸口

③ 糸口 糸口 糸口

④ 糸口 糸口 糸口

⑤ 糸口 糸口 糸口

⑥ 糸口 糸口 糸口

糸口

⑦ 糸口 糸口 糸口

⑧ 糸口 糸口 糸口

二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一 石田家
石田家

一 石田家
石田家

一 石田家
石田家

一 石田家
石田家

かき日記

一 石田家
石田家

一 石田家
石田家

一 石田家
石田家

茶日記

一 石田家
石田家

一 石田家
石田家

一 石田家
石田家

一 松久 松久

一 田村 田村

一 六六 六六

一 六六 六六

紙口

一 岩村 岩村

一 村山 村山

一 松久 松久

一 松久 松久

除

一 松久 松久

一 松久 松久

一 松七 金 王 康 録 及

一 七 金 下 古 松 録 及

一 松 金 下 佛 松 録 及

一 四 金 下 古 松 録 及

一 松 金 下 古 松 録 及

一 六 金 下 古 松 録 及

一 三 金 下 古 松 録 及

一 二 金 下 古 松 録 及

一 八 金 下 古 松 録 及

松 七 金 下

張方澤子以

柳樹名

二家長年下

生後乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上

口之

二家長年下

生後乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上

口之

二家長年下

生後乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上

口之

二家長年下

生後乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上

口之

二家長年下

生後乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上

口之

二家長年下

生後乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上
口之乃上

一 士 林 之 王 啓 龍

一 林 之 王 啓 龍

二 林 之 王 啓 龍

三 林 之 王 啓 龍

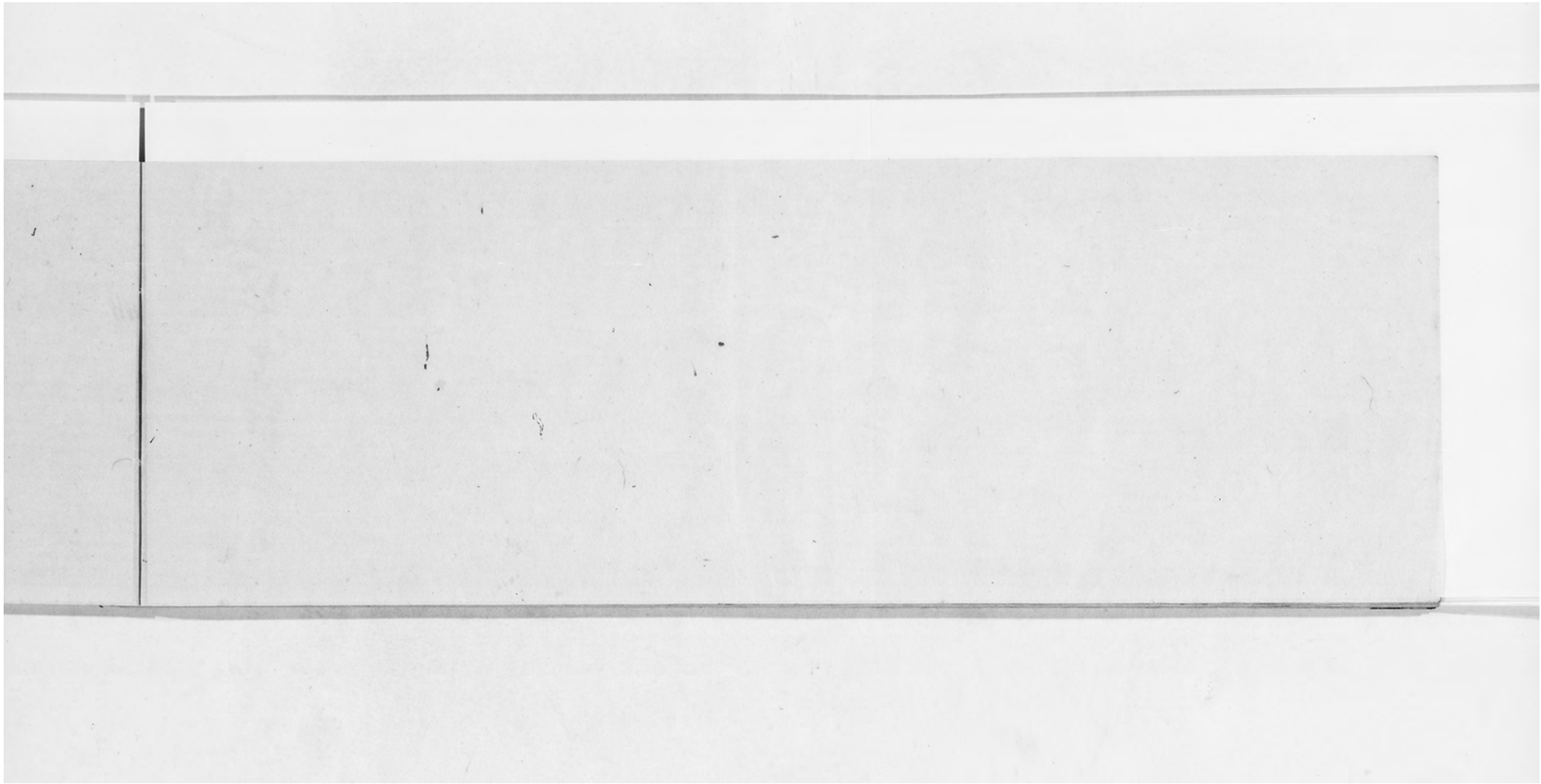
札 札 口

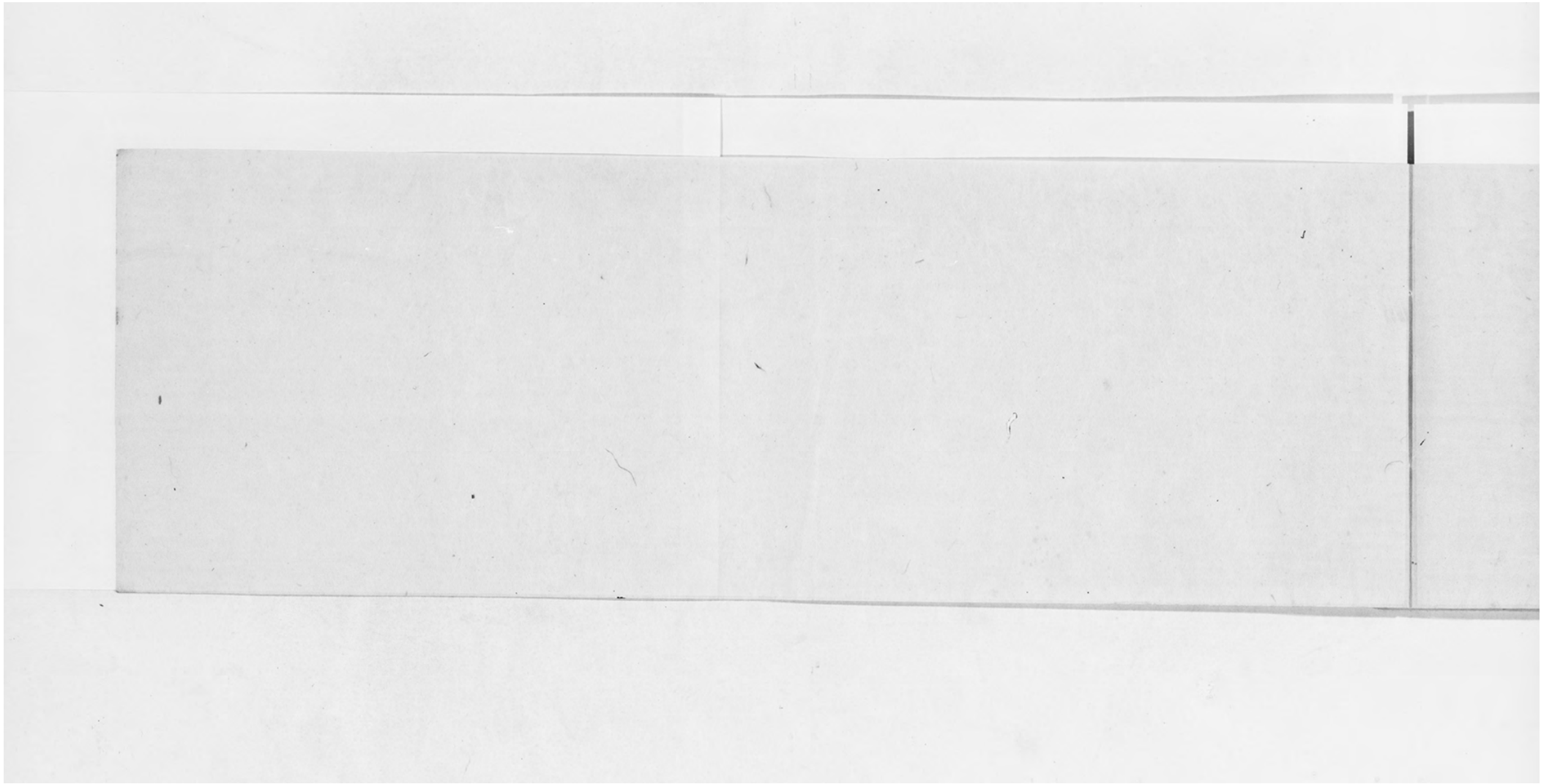
乃 生 四 陳 六 亥

林 之 王 啓 龍

乃 生 四 陳 六 亥

啓
一四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十





天保四巳三月揚帳